

## 3 生まれの品質の改革

- 開発最上流から生産・物流まで  
一気通貫で品質確保
  - ・開発、製造、取引先の過去不具合を総点検
  - ・新規部品・システムの変化点把握と不具合未然防止
- 開発責任者の品質責任明確化と権限強化
- 品質目標のゲート管理を優先した開発プロセスに変更

## 2 つくりの品質の改革

- 新完成検査棟建設(2022年度以降稼働)
- スピード対応<sup>※</sup>
  - ・北米品質改善チーム”FAST”の設置
  - ・AIを活用した不具合分析による傾向性の早期把握
  - ・テレマティクスを活用した品質情報のダイレクト収集
  - ・部品トレーサビリティによる不具合対象の早期確定
  - ・品質保証ラボ設置による調査能力の強化

※Fast Action & Solution Team

## 1 品質最優先の意識の徹底と体制強化

- 目指す姿を再定義
  - ・25年ぶりに品質方針を見直し
  - ・品質マニュアルを全面刷新
- 振り返り活動
  - ・品質キャラバン
  - ・風化させない活動
- 人員増強
  - ・品質保証本部人員を  
3年間で50%増員